



「期待の登校・満足の下校」の実現に向けて

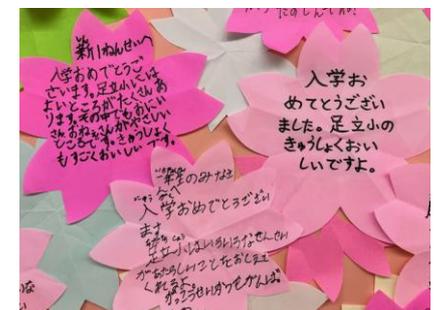
校長 加藤 憲司

ご入学、ご進級おめでとうございます

4月1日付けで足立小学校の校長として着任しました加藤憲司と申します。3月末に、足立小学校に初めて訪れたときに、学校周辺にチューリップやパンジーなどが綺麗に花を咲かせていて、とてもうれしい気持ちになるとともに、地域の皆様に愛されている学校なのだと感じました。

また、学校に入ると1年生を迎えるための飾り付けが印象的でした。開かれた学校づくり協議会の委員と保護者が協同で作成したものや、6年生から新入生に向けて「足立小のいいところ」が書かれた桜の木が圧巻でした。一人一人のコメントを見ていると「笑顔であふれた学校」「みんな元気な学校」「元気なあいさつができる」「優しい先生がたくさんいる」「給食がおいしい」など楽しい学校生活を送っている様子が伝わってきました。前任の角田校長が保護者や地域の皆様と作り上げてきた足立小学校を教職員とともに、さらに飛躍させてまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

さて、本日、88人の1年生を新たに迎え、全校児童567名で令和6年度の教育活動がスタートしました。保護者の皆様におかれましては、お子様のご入学、ご進級、誠にありがとうございます。教職員一同、心よりお慶び申し上げます。1年間よろしくをお願いいたします。



「期待の登校・満足の下校」の実現

今年度の目指す学校像は以下の通りです。

- 全ての子供が学ぶ喜び、友達とかかわり合う喜びを味わえる楽しい学校
- 教職員が一体となって子供の育ちを支え、その成長を共に喜び合える学校
- 保護者が我が子を通わせてよかったと実感でき、地域からも信頼される学校

目指す学校像の実現に向け、引き続き「期待の登校・満足の下校」を足立小のスローガンとして教育活動を進めてまいります。「期待の登校」と「満足の下校」の間には、学ぶ喜びや友達とかかわり合う喜びを味わえる授業などの学校生活の充実が欠かせません。教職員は子供が満足して下校できるよう、研修などを通じて資質向上を図ってまいります。

保護者の皆様には、学校で楽しかったことやできるようになったことなどを、少しの時間でも構いませんので、お子さんと話し合う時間を作ってください、「〇〇ができるようになったの、すごいね」「明日が楽しみだね」と認め、励ましていただきたいと考えております。この家庭での会話が、「期待の登校」につながっていくと考えておりますので、ご協力をお願いいたします。